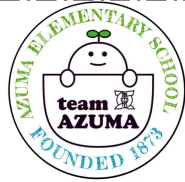


# あずま小学校だより

学校通信

第14号 令和7年12月22日

学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



## 持久走大会が行われました

11月21日(金)晴天の運動日和の中、各学年男女別に長距離走による競技を実施しました。中休みや授業の中で練習してきた成果を発揮し、それぞれの体力に応じた頑張りを見せてくれました。入賞した子どもたちはもちろん、長距離走が苦手な児童も一生懸命に走りきる姿に感動しました。また、「がんばれー」という大きな声援もたくさんあり、みんなで実施するよさがたくさん見られました。一生懸命に頑張る姿と自分のことのように頑張してほしいと応援する声。そういう場が学校の随所に見られれば、みんながもっと笑顔になりさらに安心して学べる場所になっていくと感じます。



## 人権集会が行われました

12月2日(火)昼休み後にリモートで人権集会を行いました。(エアコン工事のため体育館が使用できないため。なお、体育館は2月から使用できる予定です。)まずはじめに学年代表者の人権標語の発表があり、その後校長講話を行いました。講話の一部は以下の通りです。

人権という言葉調べてみると、「全ての人が人間らしく生きていくために、生まれながらに持つ権利のこと」とありました。これをみなさんの身のまわりのことで考えてみます。

わたしたちは誰もが、一人の人間として、命が守られ、社会のルールの中で、安全で明るく楽しい生活を送る権利を持っています。でも、もし学校で誰かから悪口を言われたり、持ち物をとられたり、無視されたり、暴力を振るわれたりしたらどんな気持ちになるでしょうか。学校生活が楽しくなく、悲しくてつらい場所になってしまいます。これが、人権を傷つけられるということです。なぜなら、安全で明るく楽しい生活を送る権利を奪われたのですから。人権とは例えばこういうことです。こういったことをなくすことは人権学習の大きな目的の1つです。

人権学習にはさらに大きな目的があります。それは、人権を守るためには、自分に何ができるか考え実行することです。先ほどの例では、一人一人が、おもいやりとやさしい心を大切にしていけば解決するのでしょうか。校長先生の答えは「難しい」となります。なぜなら、見ているだけではなかなか変わらないからです。

校長先生は、行動が大事だと思っています。毎日の生活の中で、「みんなが安心して明るく楽しく生活するために」自分はどんな行動ができるかです。例えば、「ギザギザ言葉を使わず、ふわふわ言葉を使う」とか、「愚痴を言わず、なるべく希望が持てる言葉を話す」とかでもいいのです。「うざい」「消えろ」「きもい」などのギザギザ言葉が聞こえる教室より、「がんばろうよ」「ありがとう」「やればできる」などのふわふわ言葉が聞こえる教室の方が校長先生は好きです。他には「気持ちよいあいさつを毎日しよう」でも、「自分の良いところを見つけ、伸ばしてみよう」でもいいのです。一人一人がそういったことを続ければ、学校でみんなが安心して明るく楽しく生活できると思います。ちなみに、校長先生は「毎朝登校の見守りに行き元気に挨拶する」を行っています。みなさん、できることを考えて実行してってください。

あずま小が、誰もが安全で楽しく学ぶことのできる場所であることを願っています。

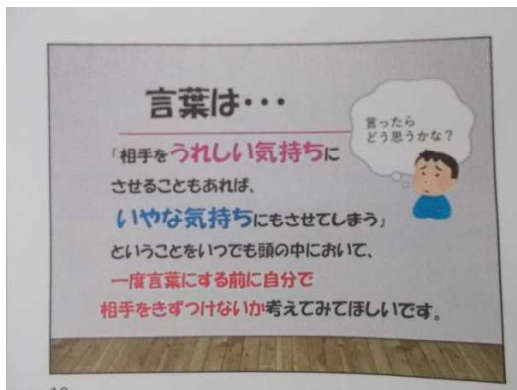
# 学校保健委員会が開催されました

12月16日(火)昼行事で学校保健委員会が開催されました。学校保健委員会とは「学校における健康の問題を協議し、健康づくりを推進する組織及び会議」のことです。学校医の木暮先生と薬剤師の中村先生の2人を迎え、今回は保健委員の5・6年生が「心の健康～笑顔あふれる気持ち

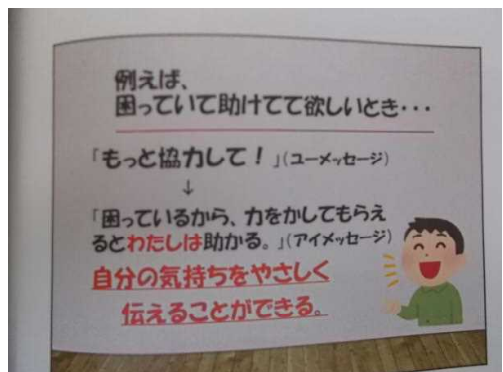
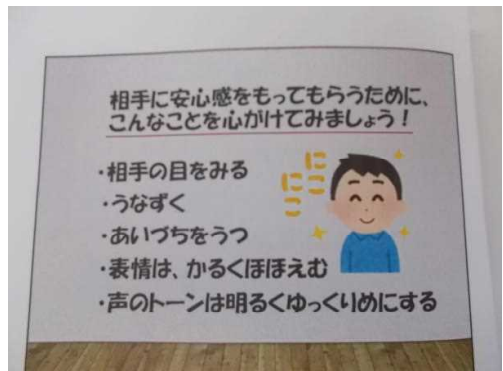
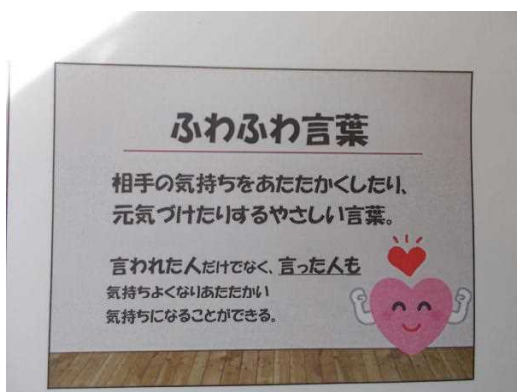


ちよいコミュニケーション～」をテーマに発表してくれました。メンタルヘルスは身体  
の健康とともに大変重要です。学校において生き生きと自分らしく生活できる良い精神状態を維持するにはどんなことを実践していったらよいか提案してくれました。委員会や休み時間に調査しまとめたことを立派に発表することができました。大切な内容のため紹介します。

内容は相手と話をするとき心に掛けてほしいことや気持ちの伝え方についての発表でした。始めに聞き方についての寸劇があり、「反応がない聞き方」と「相手の目を見てうなずきながら聞く聞き方」の比較から、相手に安心



感を持ってもらうための聞き方についての提案がありました。「相手の目を見る」「うなずく」「あいづちをうつ」「かるくほほえむ」「声を明るくゆっくりめにする」などを心掛けると良いことが示されました。また、相手の気持ちをあたたかくしたり、元気づけたりする優しい言葉として「ふ



わふわ言葉」を積極的に使うことも話されました。最後に「アイメッセージとユーメッセージ」が紹介され、自分の気持ちを相手に伝えたいときは「アイメッセージ」を意識しながら話をすることが大切との提案がありました。我々大人も今後の生活の中で実践していくことが大事だと改めて考え直す良い機会になったと思います。

す。保健委員の5・6年生お疲れさまでした。

今週水曜日で長い2学期が終わります。これまでの保護者の皆様方のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。25日(木)から13日間の冬休みが始まりますが、子どもたちにとって充実した日々になりますよう、ご家庭でのご指導ご支援をよろしくお願いいたします。また、1月7日(水)の3学期始業式では、いつもの元気な姿と笑顔で学校で子どもたちに会えることを楽しみにしています。